

**News Release – July 11, 2007**

**Contact:**

Wasatch Computer Technology, LLC

Alison Johnson

Phone (801) 575-8043/Fax (801) 575-8075

Email: [alison@wasatch.com](mailto:alison@wasatch.com)

*For Immediate Release*

---

**Wasatch がSoftRIPバージョン6.2でホワイトインク・ワークフローを完璧に実行**

2007年7月11日 – 米国ユタ州ソルトレークシティ – Wasatch Computer Technology は、ホワイトインク・ワークフローを実行するために全体的なスピードを改善し、新機能を備えたSoftRIPバージョン6.2を発売した。SoftRIPは、特殊無着色インクを直接プリンタに送りながら、カラーイメージの管理を完全に実行する。SoftRIPの16ビット・カラーパイプラインを利用することで画像の質が向上し、ホワイトインク・ワークフローがさらに容易になった。

このバージョンも、これまでと同様にかなりのスピードが期待される。ハーフトーン・アルゴリズムが強化され、RIPに使用される16ビットカラーは、従来のSoftRIP 6.0の8ビットカラー・パイプラインと比較してさらに迅速に作成される。新デフォルト印刷キュー基本設定は、RIPデータの保管用に他の物理ハードドライブを指定することにより、最新のパワフルなコンピュータをしのいでいる。ディスクの読み込み/書き込みの障害が回避され、ユーザーは、大型のRIPデータファイルをまとめる際に、さらにコントロールしやすくなった。

2007年7月11日現在、有効なサービス契約を保持しているWasatchユーザーは、サービス契約が終了前にアップグレードをリクエストすると、バージョン6.2に無料でアップグレードすることが可能である。アップグレードの詳細は、[www.wasatch.com](http://www.wasatch.com) を参照のこと。

**ホワイトインク・ワークフローについて**

新世代のプリンタが、ホワイトインク、ニス、ラッカーを使用する特殊なワークフローの需要を作り出している。UVキュア・フラットベッドからダイレクト・デジタル・ガジェット・プリンタにいたるまで、デバイスは通常のPostScript ベース・ワークフローでは実行困難な方法で 通常の画像のもとで「無色」の分離を必要としている。

従来のホワイトインク・アプリケーションは、濃い色の表面に印刷するとき、カラー分離プロセスのもとでホワイトベースの作成に重点を置いていた。別の主要アプリケーションは、表面にホワイトインクで印刷された透明フィルムにプロセスカラーを印刷する「二次表面」印刷である。こうしたアプリケーションでは、カラーイメージを構成するインクはすべて、ホワイトインクがベースにあるパスから分離されたパスで同時に印刷される。その他のアプリケーションには、グラフィック・デザインでホワイトインクをスポットカラーとして使用するものがある。

**Wasatch Computer Technologyについて**

米国のソルトレークシティに本社があるWasatch Computer Technology, LLCは、デジタル印刷市場において、RIPおよびワイドフォーマット・デジタル印刷、画面分割、写真用プロセス、その他の特殊なプロセスの印刷管理ソリューションの主要開発メーカーである。

ニュースリリース関連の電話番号は、(800) 894-1544 と (801) 575-8043、ファックス番号は、(801) 575-8075。  
ウェブサイトは、[www.wasatch.com](http://www.wasatch.com)。